

## ほけんだより R5年4月

新しい環境での生活がはじまりましたね。

保育園では、集団生活のため、例年、発熱・下痢・嘔吐などで体調を崩すお子さんが多くいます。

そこで、健康管理が大切になってきます。子どもの健康管理の基本は「いつもと違う状態」に気付くことです。そのためには、『いつもの状態』を把握しておくこと、常に子どもの様子に気を配り何か変化や異常が見られたとき適切な対応ができるようにしておきましょう。

登園前の健康チェック！

園では毎朝、登園してきた子どもの健康観察を行っています。ご家庭でも登園前に次のようなポイントで**体調チェック**をお願いします。

### きげんは？

元気がない・朝から泣けてしまう  
いつもと違う様子が見られたら  
要注意！  
体調が悪いのか、心理的なものか  
原因を探りましょう。



### 顔色・表情は？

顔が赤い、青白いといった場合は発熱したり、体調を崩していたりするので、検温を行う時に体も視診しましょう。

### 便や尿の様子は？

毎朝排便尿の確認。トイレに何度も行ったり、つらそうな表情をしていれば一緒にトイレに行き排便尿の状態を確認しましょう。  
便の色・硬さも良くみていきましょう。

**お子さんの様子で少しでも気になることいつもと違うことがあれば、必ず保育者に伝えてください。**

# 嘔吐物・排泄物の取り扱いについて

コロナ対策はもちろん、下痢や嘔吐をした際でも、感染拡大を防ぐために下記の内容にご理解ご協力をお願いします。

厚生労働省 保育所における感染症対策ガイドラインにより

①嘔吐物や排泄物で汚れた衣服は、**洗わず**に二重のビニール袋に密閉して、**ご家庭にお返し**します。

②お子さんが感染症にかかっていることが疑われる場合、持ち帰った衣服などは、家庭内での感染を防ぐため、取り扱いにご注意下さい。

## 衣服が汚れたら…

85℃以上の熱湯に一分以上浸けるか、塩素系漂白剤を薄めた物で消毒します。



消毒ができたら洗濯機に入れて大丈夫です。



## 下痢は病気です。

前日に発熱・嘔吐・下痢の症状があった時は、病院へ行ったり、翌日ご自宅でゆっくり静養し様子を見て治癒に心がけて下さい。

発熱は、解熱後**24時間経ってからの登園**をお願いします。

園内での感染拡大を防ぐためにも、ご協力のほどお願いします。

※静養後は、必ず**治癒届の提出**をお願いします。